

# トピック

## 波多津町高齢者等買い物支援サービス開始式 明るいまちづくりにつなげたい



↑ Aコープ波多津店での買い物後、コミュニティバス『波多津ふれあい号』で無料券を利用する利用者たち

10月1日、株式会社Aコープ九州と特定非営利活動法人まちづくり波多津、波多津町まちづくり運営協議会の3者が、Aコープ波多津店で買い物をする高齢者を支援するための協定を締結し、新しいサービスを開始しました。

これは、今後の高齢化や運転免許証の返納などによる買い物弱者の増加を見据えたサービスです。Aコープ波多津店で1000円以上の買い物をした人は、帰りのコミュニティバス『波多津ふれあい号』で使える無料券（100円分）をもらうことができます。

併せて、平成28年1月から運行されているコミュニティバスのダイヤを改正。町内を2つのコースに分け、隔日で行うことで、1日の運行便数を増やし、待ち時間を減少するなど、利便性の向上を図りました。

運営費用の一部を負担する株式会社Aコープ九州の池田裕保<sup>ひろやす</sup>常務取締役は、「住民の熱い思いで、新しい支援の形が出来ました。経営理念の一つである『地域の暮らしを支える拠点に』の実現のため、全面的に支援していきたい」と抱負を述べました。

2 トピック

3 特集 1

7 認知症について理解を深めよう

8 特集 2

9 日本列島のなかの腰岳黒曜石原産地

10  
|  
11

みんなの広場

12  
|  
13

ほがらかページ

14

スポーツ

15

教育と文化

16  
|  
25

インフォメーション

暮らしのチャンネル

26  
|  
33

26-30 お知らせ・募集  
31 こんにちは図書館です  
32 保健だより  
33 市民相談ほか

34

いまりで、決まり！ただいま  
キャンペーン中  
編集室から  
人の動き

今月の表紙



江戸時代、主に大川内山で佐賀藩（鍋島家）が焼き、将軍家や諸大名などへの献上品とされた『鍋島』。伊万里鍋島焼協同組合では、登り窯で作成した鍋島を現在も全国に献上しています。今年も献上品が、登り窯で、火入れから約36時間かけて焼成されました。